

令和2年6月10日

かがわ長寿大学高松校受講生 各位

かがわ長寿大学
事務局長 岡田繁正

かがわ長寿大学講座の開始時期のお知らせ

さわやかな初夏となりました。皆様にはお健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症にかかる「緊急事態宣言」が解除され、これを踏まえ、5月26日に香川県においても「感染予防対策期」に移行しました。

この「感染予防対策期」の移行期間における対策は、概ね3週間ごとに、地域の感染状況や感染拡大リスク等について評価を行いながら、外出の自粛、催物の開催制限等を段階的に緩和するものです。

このような中、かがわ長寿大学では、重症化するリスクが高いと報告されている高齢者の方々の学びの場であることを考慮し、国や県の指針を踏まえ、当面、現在の休講を延長し、9月からの開講を目指して準備を進める方向で検討しております。

なお、今後の感染状況等や受講者のご意向を踏まえ、8月上旬頃に実施方法等を最終的に提案したいと考えております。開講時期や実施方法等が変更になることもあり得ますのでご承知おきください。

1. 学習日程・受講料について

9月からの学習日程については、当初の予定どおりの日程とします。4月から7月の講座については、振替授業は行わない予定です。

受講料につきましては、未受講分を減額した上で徴収する方向で検討しております。

詳しいことは、8月上旬頃に改めて連絡させていただきます。

2. 開講に当たっての感染症対策について

開講するに当たり、次のとおり感染症予防対策を実施する方向で検討しております。

(1) 3密対策

- ・密閉：外気導入を有効にして換気する
- ・密集：会場の収容定員の半分以下に抑え、座席の間隔を確保する
- ・密接：昼食やサークル活動については密接にならないよう注意喚起を行う

(2) 感染症予防対策

- ・受講生は、受付時に健康状態を申告（健康状態、熱、行動記録等）
- ・受講生全員マスク着用、手洗い・消毒の徹底
- ・講師については、演台に透明仕切板を設置、マスク等を着用

3. 開講に向け検討中の変更点

屋内での開催については、現在のところ、収容定員の半分以下に抑える必要があるため、次のとおり変更することを検討しています。

(1) 高松校 1年生

三密を防ぐため、今年度の受講者数を半分（96人）に縮減することを検討しています。

なお、今年度受講できなかった受講生については、来年度優先的に受講できる措置を取る予定です。

(2) 高松校 2年生

三密を防ぐため、2会場（1階コミュニティホール、7階大会議室）に分散し、コミュニティホールから大会議室へ中継映像を配信することを検討しています。

4. 意向調査の実施について

1年生の受講者数の縮減に加え、今年度に受講できる講座日数が減少したり、新型コロナウイルスに感染することが不安な方もおられることから、皆様の今後の受講希望についての意向調査を行います。

なお、西校の定員には余裕があり、転校も可能ですので、その選択肢も含めてご回答ください。

同封のアンケートはがきにご記入の上、6月26日（金）までに返送してください。

5. その他

開講に向けての詳しい事務連絡は、8月上旬頃に改めて送付させていただきます。
ご不明な点がありましたら、下記担当者までご連絡をお願いします。

【連絡先】

かがわ健康福祉機構 長寿社会部

谷本、西岡 （高松校）

電話 087-863-0222

※ 意向調査票の掲示は省略しています。